

# Game Report

開催場所：東海大学九州

試合区分：第 24 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2017 年 9 月 23 日(土)

試合時間：16：40～

主審：井元 誠

副審：寺田 祥

日本経済大学	58 ●	12	—1st—	15	74 ○	九州産業大学
		18	—2nd—	18		
		18	—3rd—	19		
		10	—4th—	22		

## 第1ピリオド

序盤両チーム、ドライブで積極的にリングに攻めるが、シュートが決まらない。日経大はディフェンスで激しいプレッシャーをかけるも、ファウルがかさんでしまう。一方、九産大は与えられたフリースローを決めることをできない。終盤、九産大#30松川の3Pシュートが決まり、12-15、九産大リードで第1ピリオドを終える。

## 第2ピリオド

開始早々、両チームインサイドの攻防が激しい。日経大#33濱砂の3Pシュートが決まると、徐々に流れを引き寄せ、中盤同点に追いつく。九産大は、流れを変えるために#11金丸を投入。両チームファウルトラブルでフリースローでの得点が重なる。九産大は#47宮崎の積極的な攻めから、速攻やバスケットカウントに繋げる。30-33、九産大3点リードで前半を終える。

## 第3ピリオド

日経大#31矢野がドライブシュートで1点差と詰めるが、九産大の#58鈴木が3Pシュートを決め、逆転を許さない。しかし、日経大は粘り強いリバウンドを見せる。#9山崎のフリースローで逆転に成功。流れが日経大の方に傾きかけたところで、九産大はすかさずタイムアウト。九産大#47宮崎のジャンプシュート、スティールで流れを掴み始めるが、日経大#0ニヤンのインサイドプレイを止めることができない。しかし、九産大は粘り強いディフェンスにより一歩抜きに出る。九産大が4点リードし、48-52で第3ピリオドを終える。

## 第4ピリオド

前半、九産大は#47宮崎の3Pシュート、#13上良のゴール下シュート、#33比嘉のバスケットカウントで日経大との点差を広げていく。それに対し、日経大は、#99蔡のジャンプシュート、#1武田のドライブシュートで食らいつくが、流れは依然九産大。日経大は果敢にリングに攻め込むも、思うように得点できない。九産大は#47宮崎が12点差とするシュートを決め、完全に流れを掴んだ。その後も九産大がリードを保ち、58-74で勝利した。